☆ クリニック、バースセンターの先生方、スタッフのみなさんへ ☆

十年前に、女の子を出産してから、年子でも良いから、きょうだいを作ってあげたいと願っていました。
あっという間に娘は3才になり、クリニックとバースセンターの存在を知り、同じ不妊治療をするなら、出産するならここがいい！と、思い、クリニックの通院をはじめたのが3月でした。人工授精にチャレンジしながら、毎回待合室では、アロマや岩盤ドーム、スタッフ、サポーターの方と自分のことを話して、励まされたり、悩みを聞いてもらったりと、診察結果に一喜一憂しながらも、癒されていました。が、仕事が忙しくなり、通院できず、また仕事が落ち着いてから…と思った、6月…まさかの自然妊娠でした。

妊娠中は、フルタイムの仕事に、お姉ちゃんのお世話や家事…、なかなかゆっくり過ごすことができず、つわりもひどくて、きつい時期もありました。それでも、3才になった娘は、赤ちゃんがおなかの中にいる時から、「今、このくらいの大きさ？」「ママ、きつい？大丈夫？お布団かけてあげるね」と、赤ちゃんにもママにも、とっても優しいお姉ちゃんでした。2～3才くらいまで、上の友だちがママに近づくと、「めいちゃんのママ!!ダメ!!」と、感かくしていたけれど、ママの妊娠期間を通して、やきもちも落ちついて、本当にいい赤ちゃんが来てもお姉ちゃんになってくれそう、と安心できるようになっていました。

前おきが長くなりましたが…バースセンターをえらんだ理由の1つに、子どもも立ち会い出産ができて、その後一緒に入院できる、という点がありました。色々なことが分かるようになり、おなかの赤ちゃんのことを楽しみにしている娘を、ぜひ、お産に立ち会わせたい！そして、今まで一度もママから離れて夜寝たことのない娘が、赤ちゃんとママの都合で、強制的に離れてしまうことをさせたくなくて…2つとも願いは叶いました。

私の身長が低く、でも赤ちゃんは大きめだったので、斎藤先生からも「38週にはうみたいね～」と言われ、私も娘を38週には出産したので、そこを目標に、36週から毎日クリニックのヨガ、ピラティス、気功教室に通いました。股関節がかたくて、体がビキビキになりながらも、こんなにゆっくりと自分の体と向き合ったのは初めてかも…と、体がほぐれる気持ちよさも感じながら、お産に向けての体作りや自信をつけていくことができました。教室には娘も何度か一緒に参加し、「ママがんばれ」と応援してくれながら、ママの横で一緒に体操をしていました。先生の、「吸って吸くの、ひと呼吸～」というセリフを覚え(笑)、お産中に例でるっていました(笑)今回のお産には、体力ともう一つ不安が…立ち会い予定の夫は仕事で泊まり出張が多く、娘と2人の時にお産になったらどうしよう…と常に不安でしたが…

夫が夕方から泊まり出張の日の朝方AM2:00陣痛が始まり、家族3人でお産に望める体制になりました。陣痛中は、助産師さんがずっと側について下さり、絶妙な手つきで腰をさすってくれたおかげで、階段のぼりも、歩くのもきつかったけどがんばることができて、どんどん陣痛も進んでいきました。アロマや吸玉もしてもらい、体が少しほぐれたところで、「赤ちゃんの膜を破りますね」と言われ、次の瞬間、激痛が…。すぐにパパと娘も呼ばれ、枕元に来てくれました。その時は、余裕がなくて分からなかったけれど、あとからビデオを見かえすと、娘が私の右手を握ったり頭を撫でたりしながら、ずっと心配そうに私の顔と足元を見つめていました。そして、何十回も「ママがんばって～」と言ってくれていました。どんどん、痛みが増していき、もう涙も出てきて苦しんでいると、それまで我慢していた娘が「めいちゃん 産むときエーンって泣くけ、嫌だ～」と急に泣き出しました。ずっと、こらえていた娘の泣く姿を見て、パパと一緒に「大丈夫よ。もうすぐ会えるよ」と言うけど涙は止まらず…助産師さんが「めいちゃん、ママもパパも赤ちゃんもみんなながんばってるよ。あと少しで赤ちゃんに会えるから一緒にがんばろう！」と言ってくれて、そこからぐっとこらえてすすり泣きしていました。もう私も覚悟を決めて、パパの手を両手で握りしめて、数回父死にいきむと、赤ちゃんは顔だけ出たところで元気に「オギャー!!」となってくれました。私は、「あれ?!全部体出てきてないけどもうないた?!」でも、元気な赤ちゃんだ」と涙がとまらず、普段クールなパパも、頭の上ですすり泣き。娘は、へその緒がついた状態で、カンガルーケア(ママのおなかに抱っこ)の時、ママより先に赤ちゃんの頭を撫でていました。産後の処置をされる赤ちゃんを、遠目から見ながら「かわいいね～。ちっちゃいね～。パパ、いっしょによしよししようね～」と、すでにメロメロ。さらに驚くことに、「嫌だ～」と泣いていたのに急に「めいちゃん大人になったら赤ちゃんうむけ、パパとママよしよししてね。」と言ったのです！みんなでビックリ!!そんな娘は、出産後、ママよりたくさん赤ちゃんを抱っこして、キスしようとしたり、何も言わない赤ちゃんに話しかけたりしています。4才にして、あたたかい雰囲気の中、立ち会い出産経けんできたおかげで、優しいお姉ちゃんになってくれそうです。出産入院中、たくさんのスタッフの方々に、私、そして3日間とも泊った娘が大変お世話になりました。特にお産でお世話になったさなださん、はたさんありがとうございました。いつか、3人目も…このバースセンターで、家族みんなで立ち会い出産です。本当にお世話になりました。 H29.2.2

Kさん